自己改革の取り組み

農業を取り巻く環境が厳しさを増すなか、政府は、平成26年5月の規制改革会議・農業ワーキンググループによる「農業改革に関する意見」の発表を皮切りに、農協法の改正や農業競争力強化支援法の成立など、農協改革への取り組みを進めています。

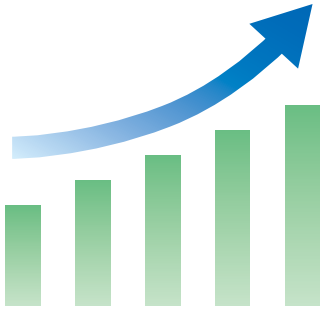
このような状況下、JAグループ北海道では、平成27年のJA北海道大会において、“北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」”の実現に向けて、グループ間で連携し、様々な自己改革の取り組みを進め

JAグループ北海道

決議事項

北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」の実現

基本目標



農業所得の20%増大

新規担い手の倍増

550万人とのつながりの実現

第12次中期経営計画

基本取組事項

農業所得の増大に向けた取り組み

- JA・他連合会との連携強化による的確な資金対応
- 生産コスト低減や付加価値向上への支援
- 6次産業化・北海道ブランド構築支援
- 再生可能エネルギー事業展開支援

農業融資基盤の整備に向けた取り組み

- 専門コンサル活用による相談機能強化
- 信用力評価基準の導入支援

担い手の確保・育成に向けた取り組み

- 既存の農業経営の次代への継承支援
- 農業後継者・新規就農者の定着化支援
- 農業法人等への多様な資金対応
- 労働力不足への対応支援

地域住民・世代別のニーズに応じた金融サービスの提供支援

- ライフイベントに合わせた商品提案
- 相続・大口貯金者対策
- ローン推進のサポート機能充実
- 総合事業を活かした推進企画

地域の皆さまとのつながり強化

- 地域貢献・食農教育活動強化の取り組みなど

ていくことを決議しました。
　当会におきましても、第12次中期経営計画「Go Forward　～すべては、農業と北海道の未来のために～」における取組事項の着実な実践を通じて、JA北海道大会の決議事項の実現、そして信頼され選ばれ続けるJAバンク北海道の確立に向けて、全役職員が一丸となって取り組んでまいります。

J　A　北　海　道　信　連

「Go Forward～すべては、農業と北海道の未来のために～」

具　体　的　取　組　事　項

JA・他連合会との連携強化による的確な対応

- 担い手の確保・育成に向けた支援事業（4事業）の取り扱いを開始。
- JAバンクから農業資金の融資を受ける農業者に対し「JAバンク北海道サポート事業」により利子助成を実施。

6次産業化・北海道ブランド構築支援

- JA等とのビジネスマッチングや商談会開催への支援を実施。
- 「JAバンク北海道サポート事業」により商談会への出店費用の助成支援を実施。

担い手への多様な資金対応

- 農業後継者や中核農業者の経営の高度化に向けた投資環境づくりや経営の安定化を支援するため、「全道JA統一要綱資金」として「JA農業後継者応援資金」、「JA中核農業者応援資金」、「JA担い手経営対策資金」を創設。
- 畜産経営体の運転資金等を支援するため、「全道JA統一要綱資金」として「JA畜産等経営資金」、「信連畜産等経営資金」を創設。

農業後継者・新規就農者の定着化支援

- 農業経営者向け経営フォーラムや農業後継者・新規就農者向けセミナーの開催。

ライフイベントに合わせた商品提案

- 北海道産農畜産物を景品とした、JAバンク北海道ならではのキャンペーンの展開。

地域の皆さまとのつながり強化

- 地域の皆さまを対象とした料理教室の開催。

食農教育活動強化

- 北海道コンサドーレ札幌と連携した食農教育活動の実施。

- 全道の小学校へ、食農教育用の補助教材本を贈呈。